

日出学園小学校

【理事長・学園長】青木 貞雄

【校長】荻原 巖

〒272-0824 千葉県市川市菅野 3-23-1 TEL 047-322-3660 <https://elementary.hinode.ed.jp>

【交通】JR 総武本線市川駅から徒歩約 15 分またはバス 5 分、京成電鉄菅野駅から徒歩約 5 分

児童一人ひとりの笑顔が見える教育 心と体の大きな成長を促す

校訓—「なおく・あかるく・むつまじく」

小学校の6年間を通じて「なおく・あかるく・むつまじく」の校訓を基に、人間教育の実践をしています。

「なおく」とは、正しいこと正しくないこと、善いこと悪いことが判断できることです。

「あかるく」とは、笑顔を絶やさず感動を体験しながら、一生懸命取り組むことです。

「むつまじく」とは、自分の意見を述べるとともに他人の話をしっかり和聞けることです。

各学年のクラス編成および取り組み

【1・2年生】学年102名の4クラス編成（1クラス25、26名）

低学年では1クラスの人数を少なくして、4クラス体制をとります。少人数のため、学習指導や生活指導において児童一人ひとりに細やかな目配りができます。また、保護者に対しても学校での児童の様子を細かく伝え、一層の連携を図ります。

【3・4年生】学年102名の3クラス編成（1クラス34名）

学校生活に慣れた中学年では、それまでの4クラスを3クラスに再編成します。クラスメイトが増え、宿泊学習が始まります。校外学習が多くなる時期でもあり、より多くの友達との生活体験を重視します。また、算数は学習効率を上げるため習熟度別の授業を展開します。

【5・6年生】学年102名の3クラス編成（1クラス34名）

高学年では中学進学に向けて、各教科で副教材を利用し、学習内容の充実を図ります。個々の理解度に合わせ学習の効率を上げるため、算数における習熟度別授業をはじめ、より専門性を重視し児童の興味や意欲を向上させるため、理科における専任教師制を実施しています。

多くの教員と出会える専科制度を導入

「英語・音楽・体育・図工・読書・書写・情報・家庭科」の8教科で専科制を採用。専門的な知識や技能を備えた教員が、質の高い授業を行います。英語は1年生から外国人教師による英会話を実施。高学年は全教科、教科担任制を採用しています。

上級学校に進むには

希望者に関して、学習面・生活面の規定を満たしている児童の内部進学資格を認定します。※特待制度あり

自分のよさを知り、未来にたくましく進める子

校長 荻原 巖

人間形成の土台づくりは、児童期の体験数で決まると思っています。小学校では、学校行事での関わりの中から楽しさ、悔しさなどいろいろな想いを体験してもらい、その都度いろいろなことを考えて前に進んで欲しいと願っています。そのために、異学年交流・異年齢交流・宿泊学習など集団の中で、友だち・下級生・上級生という立場で物事を考え行動し、そのような体験の中から社会性や共感性などを身につけていってほしいと日々思っております。



沿革

1934年、日出学園小学校開校。1941年、財団法人日出学園となる。1951年、学校法人日出学園と改称。2008年、新校舎完成。2014年、少人数制教育「20クラス102名体制」に移行。

2027年度募集要項

募集人員：男女102（内部進学者を含む）

出願期間：

第一志望入試 10月1日～10月13日

一般第1回 10月1日～10月13日

一般第2回 10月1日～11月12日

選考日：

第一志望 10月15日

第1回 10月16日

第2回 11月14日

合格発表（Web）：

第一志望 10月15日

第1回 10月19日

第2回 11月16日

選考料：22,000円

選考内容：

ペーパーテスト、集団行動観察、面接

※ペーパーテストは30分程度、面接は親子同室で親と子に分かれて5分程度行う。

【かかる費用（2026年度参考）】

入学金：150,000円

授業料：360,000円（年額）

施設設備費（入学手続き時）：200,000円

併設中学進学状況

◆日出学園中学校（男子25名、女子22名）（26年度）

進学条件：内部進学規定に基づく

データパック

児童数：596名／教員数40人

2026年度応募者数：208人

合格者数：181人

【併設校】

○日出学園幼稚園

○日出学園中学校・高等学校